

社会福祉法人 十字の園

ぶどうの木

(ヨハネ福音書 15章)

発行: (福) 十字の園法人事務局

理事長 平井 章

住所: 〒431-1304

静岡県浜松市北区細江町中川 7220-11

tel 053-414-1400

fax 053-420-2100



養護老人ホーム 平和の杜 礼拝の様子

「施設の心の拠り所について」

伊東市立養護老人ホーム平和の杜 施設長 鈴木啓之

いただいたテーマは「施設の心の拠り所について」となっていますが、今でも「私の心の拠り所が施設の心の拠り所」として存在します。

十字の園での仕事をスタートさせた伊豆高原十字の園時代、私は栄養士の初心者、学生気分が抜けず、仕事で壁に当たる事が多くありました。失敗した時や壁にぶつかった時、当時の施設長だった鈴木生二さんが何かと声をかけてくださいました。特に心に残っている言葉は「心の目で見て、心の耳で聴いて」です。

自分が鈴木生二さんと同じ施設長としての立場に成って、自分の力ではどうすることもできない時、あの人がいたらどう考えるかと頭に浮かべることで、頭を整理し、気持ちや心の拠り所としています。

1. 日常生活と非日常生活の分かれ目

テレビで熊本市や周辺町村の被災状況が映し出されたため、九州全体に被害が広がっているように見えました。4月19日から22日に被災地までは行けませんでした。大分の別府温泉や熊本の山鹿温泉に行くと、ライフラインの影響もなく日常の生活が営まれていました。しかし、観光客がほとんどいませんでした。ハウステンボスでさえ観光バスが一台もなかったのです。

2. 被災地支援につながる支援団体

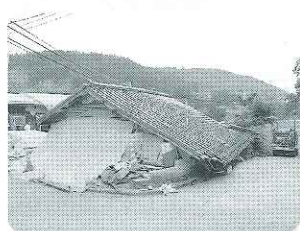
小倉から熊本への高速道路は全線開通し、スムーズに熊本に着きました。6月8日、最初の訪問先であるNPO法人「よか隊ネット」は、もともと実施していた就労継続支援A・B型事業所を拠点に、震災直後から「最も小さくされた人々に偏った支援を行う」をコンセプトに、顔の見える関係から、被災者ご本人の声を聴いて支援をしてくれています。



復興支援の59加盟団体間をコーディネートし、助成金支援、物資支援、車両（貸出）支援事業を行っています。NPO法人「抱樸」

奥田知志氏に紹介していただきました。

全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会（川原代表）は、全国グループホーム



団体連絡会、災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバードが連携して、震災直後から調査し、4月25日から1クール6人、9クールの体制を作り介護専門職としての支援をしてきました。当法人からは御殿場十字の園の塚本りつ子課長が第4クールに加わっています。これが第2段階の支援です。

3. 被災地の今とこれから

熊本市内から益城町を通り西原村に行きました。あちらこちらにブルーシートの家が見えます。瓦が手に入らない、職員



の手が足りないために修繕できていない家です。西原村の浜松十字の園入居者だったMさんの従弟のお宅を訪問しました。幸い建物は無事でしたが、震源地に位置する近隣一帯の多くの家が全壊していました。

益城町と西原村は仮設住宅のための土地が用意され建設が始まり、順次入居しています。7月には全戸完成し、中旬からは、介護専門職による巡回寄り添い支援が始まります。復興を見据えた第3段階の支援が始まります。十字の園としても、被災地からの要請に応えながら、法人一丸となって支援していきたいと思っています。

4. 十字の園の募金活動と寄付

第1回の熊本地震募金15万円は、NPO抱樸（奥田代表）とNPOコレクティブ（川原代表）に寄付しました。第2回の募金219,719円は、小規模多機能連絡会には巡回するための車両購入費のために、よか隊ネットには必要な支援資金のために寄付しました。募金活動はこれからも続きます。

5. 小規模多機能の自立支援と同じ

復興支援は始まったばかり。私たちは福祉の専門家です。「もとの暮らし」を被災者の皆さんと一緒に考え、避難所内での暮らしから、自宅や地域に戻るための準備として、本人の持っている力を活かす支援やお互いさまの関係をつむぐ支援が必要だとありました。地域包括ケアの自助・互助・共助・公助の仕組みを築くのです。

「主イエス・キリストの十字架と復活の出来事を共に見上げて」

十字の園評議員(日本基督教団 遠州栄光教会 主任牧師) 平野芳子

主のご計画により、浜松にある当教会に配属されたのは12年前、十字の園の評議委員としては3年目を迎えています。風光明媚な自然と産業の豊かな街に赴任し、最初に驚かされたことは、一つの「遠州栄光教会」でありながら、2つの大きな教会堂と3つの教会学校があり、祈りと力を合わせて伝道に励んでいたこと。更に、教会の祈りによって起こされた聖隷集団が、目の前に現実の姿としてこの地に立ち上がり、日本全国の先駆けとなり、信頼と期待を寄せられ、日本の福祉の最前線を担い、走り続けていること。そうした事業の中心にキリストがおられ、今生きて働いておられること。そうしたことが地域の方々や信仰を異にする方にも理解され、大切にされていることです。



その中でも、特に「十字の園」は、永遠から永遠にいますキリストの宇宙的な規模での人類の救済のご計画を見つめ、「十字架の下でだけ一つになって働く団体」として、しかも日本で最初の高齢者施設として創設され、「感謝と愛から仕えるのです(ディアコニッセの言葉)」という姿勢を貫かれて、人間の尊厳が第一にされて運営されていることに感動を覚えます。

毎朝、それぞれの施設で礼拝がささげられ、イースターやクリスマスなどには特別な礼拝と聖餐式が行われています。それは最も大切な事で、利用者や職員の方々も日々新たにされ、感謝と喜びに満たされて歩む原動力でもあります。そうした場面での説教や聖餐式のご奉仕、更には運営面などにも関わらせて戴き、気付かされ、学ばされ、用いられて、感謝です。

当教会は皆さんや諸施設のために日々執り成しの祈りを続けることを使命としています。これからもキリストの十字架を見上げ、希望と喜びの日々を歩めますようお祈りします。

「熊本災害支援を終えて思うこと」

御殿場十字の園 グループホーム笑みの里 塚本りつ子

全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会からの派遣依頼を受け、熊本県DCAT第4クルの一員として活動に参加しました。震度7の大地震に見舞われた熊本益城町へ5月7日から11日までの5日間行ってまいりました。

DCATとは、災害派遣福祉チームのことでDisaster Care Assistance Teamの略です。福祉事業所などの支援が主で、一例を上げると今回「あんず」という小規模多機能事業所の夜勤や日勤職員の応援、さらにはその職員のこころのケアもDCATの重要な支援ではありました。

多くの避難所の中で私が配属されたチームは、広域避難所として200人ほどが避難をしている益城町情報交流センター・ミナテラスでの支援に携わり、入浴介助や避難所配置の保健師との情報交換を行いました。また避難所となっている学校や福祉施設が本来の機能再開に伴い、新たな避難所が開設されるにあたり、そちらに避難された方々の実態把握を行いました。

統括運営を行うコーディネーターの指示に従い、柔軟な対応に務めました。

私の実稼働日は3日半と言う短いもので、赴任当初は勝手もわからず緊張の中で活動していましたが、時を経るに従って避難所の方々と顔なじみの関係もできました。自分が少しでも役に立てたかなと実感出来た反面、これからという段階で任期終了となり不完全燃焼という感覚もありました。

今回の活動に参加させていただき改めて平穩の大切さを感じると共に、この地が平穩に戻るための一助となれたならば幸いです。また防災意識の認識を新たに出来、災害に備える事の重要性を実感しました。有感地震がまだ続く被災者の方々にこれからも心を寄せていきたいと思ひます。



2015(平成27)年度 決算報告

(社会福祉法人 会計基準)

財産目録

(単位:千円)

資産・負債の内訳	金額
I. 資産の部	
1. 流動資産合計	893,970,923
現金	390,389,242
未収補助金	492,046,042
未収補助金	5,718,981
医薬品	1,002,116
掛材	119,900
掛材	65,950
掛材	228,502
掛材	1,516,640
掛材	448,800
掛材	2,265,070
掛材	40,000
2. 固定資産	4,388,410,339
(1) 基本財産	3,685,492,548
土地	743,637,431
建物	2,941,855,117
(2) その他の固定資産	702,917,791
土地	90,171,700
建物	82,092,441
構築物	56,418,914
運搬具	17,143,235
備品	81,229,609
建設仮勘定	25,112,160
有形リース資産	15,979,645
リース資産	3,537,615
リース資産	11,398,114
リース資産	811,181
リース資産	52,131,051
リース資産	85,116,000
リース資産	700,000
リース資産	153,558,000
リース資産	21,825,000
リース資産	3,000,000
リース資産	240,500
リース資産	2,373,996
リース資産	78,630
その他の固定資産	78,630
流動負債	325,954,571
1. 流動負債合計	325,954,571
事業未払金	48,102,937
1年以内返済予定設備資金借入金	138,762,000
1年以内返済予定リース債務	3,972,084
預り金	12,272,592
職員預り金	4,919,290
賞与引当金	117,925,668
2. 固定負債	1,417,697,772
設備資金借入金	1,264,931,000
リース債務	12,007,561
退職給付引当金	52,131,051
長期前払費用	85,116,000
その他の固定負債	3,512,160
負債の部合計	1,743,652,343
純資産	3,538,728,919

貸借対照表

単位:千円

勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	893,970,923	流動負債	325,954,571
現金	390,389,242	事業未払金	48,102,937
未収補助金	492,046,042	1年以内返済予定設備資金借入金	138,762,000
未収補助金	129,680	1年以内返済予定リース債務	3,972,084
未収補助金	5,718,981	預り金	12,272,592
医薬品	1,002,116	職員預り金	4,919,290
掛材	119,900	賞与引当金	117,925,668
掛材	65,950		
掛材	228,502		
掛材	1,516,640		
掛材	448,800		
掛材	2,265,070		
掛材	40,000		
固定資産	4,388,410,339	固定負債	1,417,697,772
基本財産	3,685,492,548	設備資金借入金	1,264,931,000
土地	743,637,431	リース債務	12,007,561
建物	2,941,855,117	退職給付引当金	52,131,051
		長期前払費用	85,116,000
		その他の固定負債	3,512,160
その他の固定資産	702,917,791	負債の部合計	1,743,652,343
土地	90,171,700		
建物	82,092,441	純資産の部	
構築物	56,418,914	基本財産	870,123,043
運搬具	17,143,235	国庫補助金等特別積立金	1,677,328,033
備品	81,229,609	その他の積立金	179,083,000
建設仮勘定	25,112,160	施設整備等積立金	153,558,000
有形リース資産	15,979,645	修繕費積立金	21,825,000
リース資産	3,537,615	工賃変動積立金	700,000
リース資産	11,398,114	設備等整備積立金	3,000,000
長期貸付金	811,181	次期繰越活動増減差額	812,194,843
退職給付引当金	52,131,051	(うち当期活動増減差額)	29,555,314
長期前払費用	85,116,000		
工賃変動積立金	700,000		
設備等整備積立金	153,558,000		
修繕費積立金	21,825,000		
設備等整備積立金	3,000,000		
差入保証金	240,500		
長期前払費用	2,373,996		
その他の固定資産	78,630		
その他の固定資産	78,630		
資産の部合計	5,282,381,262	負債及び純資産の部合計	5,282,381,262

資金収支計算書

単位:千円

勘定科目	決算額
事業活動による収支	
収入	
介護保険事業収入	2,668,747,654
老人福祉事業収入	342,671,498
就労支援事業収入	9,734,188
障害福祉サービス事業収入	215,687,941
医療事業収入	20,365,135
借入金利息補助金収入	993,960
経常経費寄附金収入	35,120,585
受取利息配当金収入	150,411
その他の収入	26,371,679
事業活動収入計(1)	3,319,843,051
支出	
人件費支出	2,341,097,984
事業費支出	509,248,592
事務費支出	255,619,767
就労支援事業支出	10,010,498
利用者負担軽減額	5,334,957
支払利息支出	13,918,710
その他の支出	14,723,452
流動資産評価損等による資金減少額	110,239
事業活動支出計(2)	3,150,064,199
事業活動資金収支差額(3=1-2)	169,778,852
収入	
施設整備等補助金収入	20,527,700
固定資産売却収入	400,000
施設整備等収入計(4)	20,927,700
支出	
設備資金借入金元金償還支出	138,762,000
固定資産取得支出	53,513,041
固定資産売却・廃棄支出	15,120
ファイナンス・リース債務の返済支出	3,972,084
施設整備等支出計(5)	196,262,245
施設整備等資金収支差額(6=4-5)	△175,334,545
収入	
長期貸付金回収収入	1,011,996
積立資産取崩収入	121,376,888
その他の活動収入計(7)	122,388,884
支出	
長期貸付金支出	1,150,000
積立資産支出	42,506,800
その他の活動による支出	2,493,854
その他の活動支出計(8)	46,150,654
その他の活動資金収支差額(9=7-8)	76,238,230
当期資金収支差額合計(11=3+6+9-10)	70,682,537
前期末支払資金残高(12)	756,577,099
当期末支払資金残高(11+12)	827,259,636

事業活動計算書

単位:千円

勘定科目	当年度決算額
サービス活動増減の部	
収益	
介護保険事業収益	2,668,747,654
老人福祉事業収益	339,785,498
就労支援事業収益	9,734,188
障害福祉サービス事業収益	215,687,941
医療事業収益	20,365,135
経常経費寄附金収益	35,120,585
サービス活動収益計(1)	3,289,441,001
費用	
人件費	2,348,691,479
事業費	496,331,031
事務費	255,664,716
就労支援事業費用	9,965,922
利用者負担軽減額	5,334,957
減価償却費	245,456,226
国庫補助金等特別積立金取崩額	△101,457,106
徴収不能額	110,239
サービス活動費用計(2)	3,260,097,464
サービス活動増減差額(3=1-2)	29,343,537
収益	
借入金利息補助金収益	993,960
受取利息配当金収益	150,411
その他のサービス活動外収益	26,371,679
サービス活動外収益計(4)	27,516,050
費用	
支払利息	13,918,710
その他のサービス活動外費用	14,723,452
サービス活動外費用計(5)	28,642,162
サービス活動外増減差額(6=4-5)	△1,126,112
経常増減差額(7=3+6)	28,217,425
収益	
施設整備等補助金収益	20,527,700
固定資産取崩額	1,041,912
固定資産売却益	399,999
特別収益計(8)	21,969,611
費用	
固定資産売却損・処分損	104,035
国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	△13
国庫補助金等特別積立金積立額	20,527,700
特別費用計(9)	20,631,722
特別増減差額(10=8-9)	1,337,889
当期活動増減差額(11=7+10)	29,555,314
繰越活動増減差額の部	
前期繰越活動増減差額(12)	710,777,529
当期末繰越活動増減差額(13=11+12)	740,332,843
その他の積立金取崩額(15)	98,062,000
その他の積立金積立額(16)	26,200,000
次期繰越活動増減差額(17=13+14+15-16)	812,194,843

報告全文は後日ホームページに掲載致しますので、詳細はそちらをご覧ください。

各施設からの事業報告

法人本部事務局 本部長 鈴木 新

2015年度は3拠点から積立金を本部へ繰替えて資金の集中化を行いました。また、各拠点からの繰入金により本部拠点の運営費を賄うかたちに変更して本部収支の見える化をすすめる等、法人経営の基盤強化と透明化を推進しました。人材確保は厳しい状況ですが、Webツールや実習により新卒者7名を採用しました。人材確保のために返還免除の奨学金制度を始めましたが希望者はまだいません。関心のある方は法人本部までお問い合わせください。

浜松十字の園 施設長 山本隆弘

この場所が、ご利用者にとっても職員にとっても安心できる場所であるために介護技術やハラスメントの学びを重ねましたが、至らない点もあり、お詫び申し上げます。ご家族様にもご協力いただいた満足度調査の意見も受けとめ改善に努めています。近隣で特養が増える中、デイサービスは前年度比1100名超の利用がありました。特養退居者数46名、前年度20名から急増しました。入所基準が要介護3以上になった影響かもしれませんが、どのような時でも安心できる場所であり続けるよう努めます。

アドナイ館 施設長 上野貢一

キリスト教の理解と理念の具現化を図るために、職員全体会議を4月から礼拝を以て実施。職員資質向上で個別研修計画作成、実施。

ケアハウスは緊急時支援で長期ゲストルーム利用1名、エンディングノート等情報整理。デイサービスは、第三者評価事業受任、ボランティア茶話会、家族会、認知症テーマに区民公開講座、地域主催子どもチャレンジ「お仕事体験講座」にて介護担当。設備関係では、1階空調設備の更新、スプリンクラー設備送水口配管水漏れ引換工事等を行いました。

第2アドナイ館 施設長 鈴木淳司

昨年は第2アドナイ館グループに西部地区の在宅事業が移管されました。急な移管の為、運営が円滑に行えるように職員と直接会って話す機会を多く持つよう心がけました。また、地域のニーズに応え、あんきで認知症サポーター講座の開催。根洗荘では互助グループを発足し、利用者の困りごと（庭木の手入れをしてほしい。役所に一緒に行ってほしい等）に応えました。設備関係では、職員の介護負担軽減の為に介助リフトを、助成金を活用し設置しました。

御殿場十字の園 施設長 宮島克利

「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」のみ言葉を大切に、共に生きる地域社会を目指し、施設では、利用者希望による「花の友の会」を発足、調理や買物などユニット以外での活動の充実に努めました。障がい者の地域活動支援センターでは、開設15周年を迎え交流会を開催し、今日まで利用者や家族の方と共に築いてきたことを改めて実感しました。また、各種マニュアルや帳票類、サービス指針などを全面的に見直し、既存サービスの見直し、充実を図った年となりました。

伊豆高原十字の園 施設長 小川秀幸

昨年度の事業報告は大きく2つあります。1つは、この3月末で退職された前施設長の森茂廣の尽力により、「伊豆高原十字の園運営協議会」から、この地域に関わる方々と共に、高齢化による地域のニーズに対応していくよう「対島地域ふるさと協議会」に発展、展開いたしました。2つめは、伊東市立養護老人ホーム所有の「くつろぎの家」を一部改修し、居宅介護支援事業所を新規開設、訪問介護事業所を分所化いたしました。これからも地域福祉の拠点として挑戦してまいります。

松崎十字の園 施設長 三條洋二

神様に守られた1年であった事に感謝をいたします。高齢者も障がいを持った方も社会福祉のあり方が変化する中で、力の足りない弱い松崎の施設が、多くの人の祈りの中であって、事業が進められた事に感謝であります。そういう中で高齢施設では、17名が天に召されました。関わった職員そしてご家族に感謝であります。障がい者施設オリブでは、入院、召天者なく一人ひとりの生活が生まれ、就労支援のワークショップmanaでは、地域との関係を大事にしながら事業を進める事が出来ました。感謝あるのみ。

伊東市立養護老人ホーム 平和の杜

施設長 鈴木啓之

法人の理念を實踐できるように、朝礼時に唱和し、ミニポスターを各部所に掲示、いつも確認できるように整えました。利用者へより良いケアができるように、外部講師を招き職員勉強会を行いました。また、在宅部門の勉強会を新たに開始し、スキルアップを図りました。新設移転・移管に向けて、同じ伊東市にある伊豆高原十字の園との連携に努めています。今年度は、小規模通所介護事業所が地域密着型通所事業所となり、より地域との関わりを深めたいと思います。

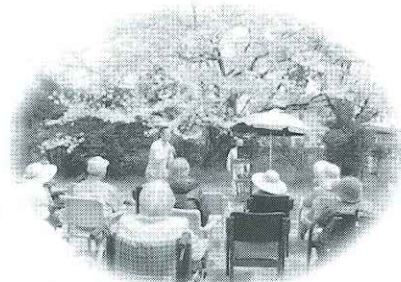
【笑顔あふれるデイサービス】

浜松十字の園 デイサービスセンターみをつくし 溝口 雄

満開の桜の下でカラオケ大会。「昔はこうやったもんだよ。」など、みんなでワイワイ作る柏餅。新緑のぼかぼか陽気の中で、ショートステイの皆さんと大運動会。デイサービスセンターみをつくしでは、年間を通して、たくさんの行事を行なっています。季節感を味わって頂けるのはもちろんですが、何よりご利用者の笑顔が見られることが嬉しいです。

最近ではイベントも本当に楽しみにして来てくれるご利用者がたくさんいらっしゃいます。

笑顔でいることは、毎日の生活を、幸せを感じられる特別な時間へと変えることができると思います。みをつくしでは、作業療法に特化したデイサービスを目指して4年目を迎えようとしています。今では、畑や料理、洗濯に散歩など、作業療法の活動が定着してきたように思います。毎日の作業、活動が皆さんの笑顔につながるように、スタッフ全員、笑顔でご利用者の生活を支えていけたらと思います。



【ご寄付を頂いた多くの皆様本当にありがとうございました】

第2アドナイ館グループ 根洗荘 倉田真樹

根洗荘の外出で活躍していた白と赤色のマイクロバスですがとうとう雨漏りをするように…。何とか新しいマイクロバスを！と数年前から宝くじを買ったり、愛の都市訪問に応募したりしてきましたが、夢はなかなか叶いませんでした。そして2015年度当初から寄付を募り始めついに購入金額に到達。2015年12月11日晴れて納車となりました。

新車が到着したとたん、わあーっ！と歓声が上がり続々と駐車場へ。せっかくだからとドライブに出掛けましたが、発車したとたんどしゃ降りの雨。新車なのに…と思わないのが根洗荘の利用者さんです。「雨降って地固まるよ」「雨が洗い流してくれたね」「幸せがふりこむって言うじゃん」とすごく前向きな考え方です。「そうだね、じゃあ雨に降られて良かったね」なんて笑って話をしました。

温かいご支援のおかげで根洗荘がますます



すげんきになりそうです！

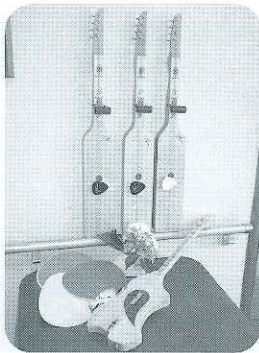
根洗荘はブログをやっています。【はまぞう 根洗荘】で検索してみてください！

【ようこそ！ブンネ・メソッドへ！】

アドナイ館 鈴木晶子

昨年より西部地区3施設で学び始めたブンネ・メソッド。(メソッド=方式の意)

ステン・ブンネさんという方が開発した楽器を使って、音楽の知識や経験に関わらず、誰もが参加して演奏の喜びや達成感が得られるという、スウェーデン発祥の音楽ケアです。いわゆる音楽療法との違いは、「音楽をツールとして、人間の身体的・精神的・社会的な能力の活性化を支援すること」すなわち、「ケア方法」のひとつであるという点にあります。



アドナイ館では季節の歌や讃美歌などをブンネ楽器で合奏する「ブンネ教室」を月2回のペースで、細江デイでは月1回行っています。根洗荘では、毎日ブンネの時間があるそうで、利用者さんにも好評とか。私たちも入居者さんたちが生き生きとして活発に活動していけたらいいなと思っています。

アドナイ館のロビーには、いつもブンネギターを展示しています。

ご興味を持たれた方は、いつでもお気軽に手に取って鳴らしてみてくださいね。

【十字の園で働きませんか？】

法人本部 鹿野勝幸

昨今、どこの企業も採用活動が大変だと伺いますが、例に洩れず、当法人も採用活動が厳しい状況です。

景気回復(実感はありませんが…)は望ましいのですが、ただでさえ福祉業界には人が集まり難い為、採用担当としては困ったものです。と言っても、福祉業界に人が集まらないのは景気の問題ばかりでなく、世間のマイナスイメージが先行し、将来の夢や希望が持ちにくいからではないかと考えます。

当法人理事長は常々このような事を話します。ご利用者・職員に夢や希望が持てるよう、福祉には「理念」「文化」「地域」「夢」が必要です。理念とは「福祉の実践の道しるべ」。迷ったときの戻るところ。立ち位置です。文化とは、指し示された道に向って、新しい福祉のニーズに応えていく福祉文化を創造することです。これからは地域福祉の時代です。地域包括ケアシステムは、「自助」「共助」「公助」に加えて「互助」により、地域で支え合う仕組みが必要です。夢とは、福祉はロマンです。「夢」や「幻」に挑戦すること。福祉の結ぶ実は「しあわせ」です。と。

こんな想いを運営の土台とし、職員同士、活かし合い・補い合い・育て合う環境を作り、利用者も笑顔！職員も笑顔！になるよう、様々な福祉に挑戦しております。

夢を持って仕事ができるよう、希望を持って生活出来るよう励んでおります。

あなたの知人・友人で福祉業界に興味のある人がいたら、ぜひ、十字の園を勧めてください。

2016(平成28)年度 新規採用者

4月1日の辞令交付式で十字の園に新しい仲間が加わりました。



☆浜松十字の園：5名

(介護職員) 島葵・佐久間茂美・塚田えり子・森島麻貴
(作業療法士) 大場里美

☆御殿場十字の園：9名

(介護職員) 土屋俊樹・大胡田ゆう子・北田有希
富樫優里花・林真樹・岡野敦

(看護職員) 長島幸子・森田美生

(保健師) 北村ひかり

☆伊豆高原十字の園：3名

(介護職員) 安田賢吾・鈴木美希・市川愛美

☆アドナイ館：2名

(介護職員) 平山遥香

(理学療法士) 夏山尚

☆松崎十字の園：5名

(介護職員) 大石香穂・島田英輔

(栄養士) 筒井沙希子

(調理員) 伊藤秀樹

(事務員) 松本麻里子



☆平和の杜：3名

(調理師) 橋本世永子・安野正裕

(栄養士) 太田優香

☆第2アドナイ館：7名

(介護職員) 池谷留里花・原田真佑

加藤早百合・宮木絢菜

(理学療法士) 村松美沙媛

(作業療法士) 森哲文

(介助員) 桑原友加

計34名(辞令交付式には26名が参加しました)

温かいご支援をありがとうございます。



2015年度も多くの皆様から心温まるご支援とご寄附を賜わり、誠にありがとうございました。皆様方から寄せられたご寄附は、より良い施設づくりのための施設整備及び備品購入に充てさせていただきます。

今後とも、福祉共生社会の成熟に貢献しつつ、皆様の声に応える施設として活動する十字の園へのご支援をよろしくお願いします。

法人本部事務局	61件	2,815,861円
浜松十字の園	44件	18,346,085円
御殿場十字の園	82件	5,669,803円
伊豆高原十字の園	34件	814,679円
松崎十字の園	24件	5,144,769円
アドナイ館	73件	899,206円
御殿場アドナイ館	2件	82,860円
オリブ	2件	40,000円
伊東市立養護老人ホーム平和の杜	16件	500,322円
第2アドナイ館	17件	807,000円

合計 355件 35,120,585円

熊本地震及び東日本大震災復興支援募金にご協力を!

皆様の温かい御支援を
お待ちしております!!

〒431-1304

静岡県浜松市北区細江町中川 7220-11

社会福祉法人 十字の園

理事長 平井章

振込口座 静岡銀行細江支店 普通 0015345



日常業務の中でお互いに仕事を頼んだり、頼まれたりすることは誰にでもあるかと思いますが、なかでも文章執筆の依頼は難しいと感じます。僕は広報委員という立場上、頼まれた時は快く引き受けますが、そもそも文章表現が苦手な人もいます。文字の前に気持ちがあることが大切だと思うのですが、日頃から好奇心の引き出しを多く持つことも良い文章を書くコツでしょうか。個人的には、広く浅くというタイプではないので、毎回苦勞しています。

伊東市立養護老人ホーム 平和の杜：山田敬紀

(掲載されています写真については、ご本人またはご家族の承諾を頂いています。)